

榎平山ミズナラ・コナラ希少個体群保護林

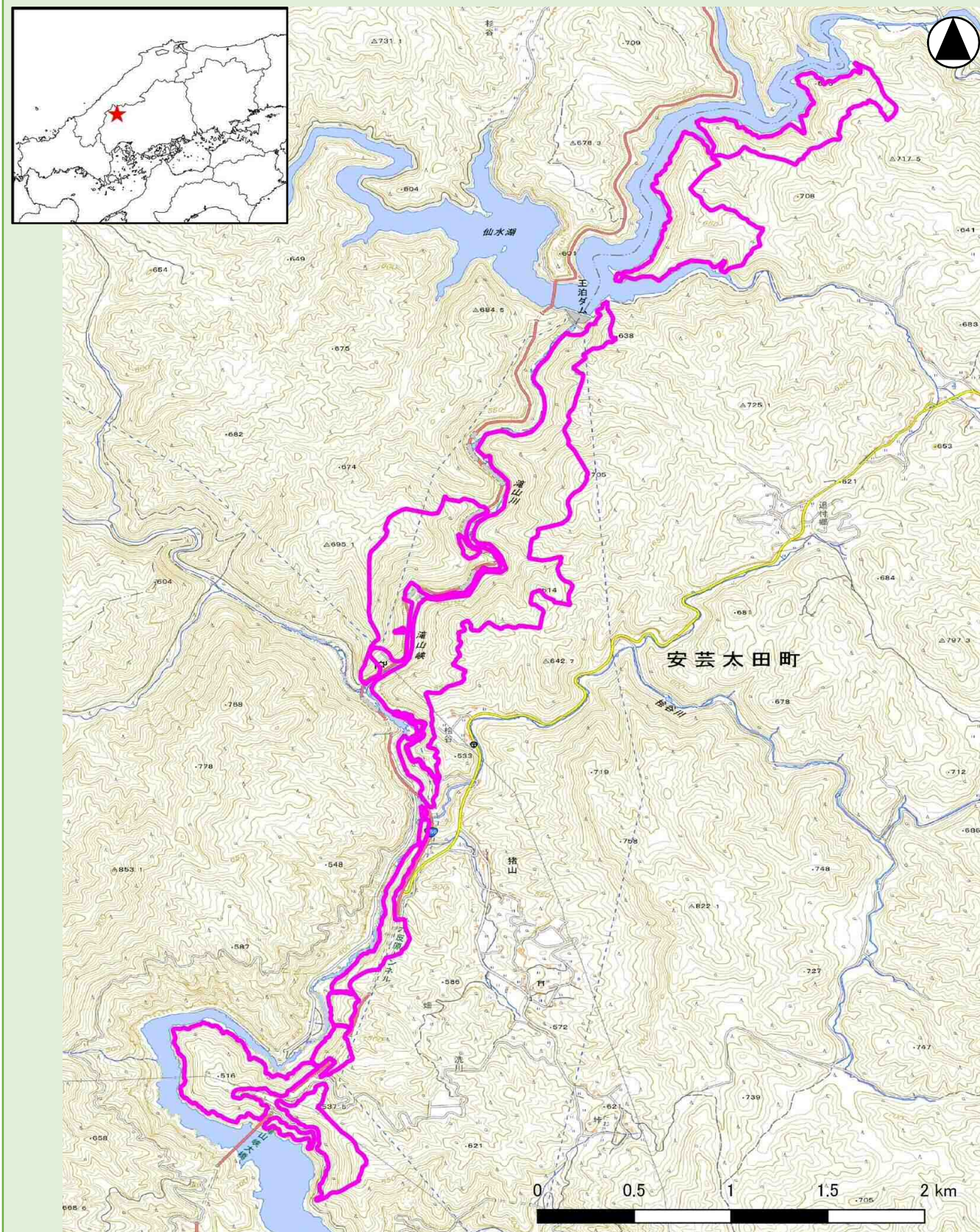
管轄森林管理局・署	近畿中国森林管理局・広島森林管理署
所在地・面積	広島県山県郡安芸太田町、北広島町 ・ 224.11ha
設定年	平成2年4月1日設定、平成30年4月1日統合・再編に伴う名称変更及び管理方針書設定
保護林の概要	<p>当該区域は、仙水湖から滝山川左岸側に帯状に広がる里山型の保護林である。</p> <p>森林植生は、コナラ、ミズナラ、リョウブ等が生育し、チュウゴクザサが優占しているコナラ群落やミズナラ群落の他、アカマツ群落、人工林等で形成されている。</p> <p>保護対象種のコナラでわずかに立ち枯れしている個体が見られる。白骨化していない事から、近年被害を受けたものと思われる。</p>



モニタリング調査の概要

実施年度	令和4年度
調査項目	森林タイプの分布等調査、樹木の生育状況調査、下層植生の生育状況調査、山火事等災害発生状況調査、病虫獣害・気象害発生状況調査、保護対象種生育状況調査、利活用実態調査、管理体制実態調査
結果概要	<p>保護対象種であるミズナラ、コナラは概ね良好に生育しているが、コナラの大径木でナラ枯れ被害木となっている個体がわずかに確認された。</p> <p>今回調査したコナラ群落やミズナラ群落の森林は、現状において原生的な天然林が維持されているが、ニホンジカの食痕がわずかに確認された。</p> <p>この他、踏査ルート上及び周辺で確認された病虫害・鳥獣害・気象害として、マツ枯れがわずかに確認された。</p> <p>これらのことから、当該保護林はナラ枯れやマツ枯れの低被害地、かつニホンジカの侵入初期段階の地域と判断される。</p>

榎平山ミズナラ・コナラ希少個体群保護林 位置図



保護林内での注意事項

- ★貴重な植物群落の保護にご協力ください。
- ★植生の荒廃防止のため、歩道を外れて歩かないでください。
- ★許可なく動植物の捕獲及び採取をしないでください。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。